

株式会社カケハシが薬局のドキュメンタリープロジェクト第二弾を公開 ～Musubiのユーザー薬局から探る「1.5歩先の薬局像」～

株式会社カケハシ（本社：東京都中央区、代表取締役CEO：中尾 豊、以下「カケハシ」）は、薬局と患者さんを結ぶ調剤薬局向けシステム「Musubi」（以下「Musubi」）のユーザー薬局を通じて、これからの薬局像を探るドキュメンタリープロジェクト第二弾を公開しました。今回は「1.5歩先の薬局」をテーマにした、パナプラス薬局（所在地：愛知県岡崎市）のムービーとなります。



●背景と概要

改正薬機法が公布され、2015年「患者のための薬局ビジョン」で厚生労働省が提唱した、薬局における対物業務から対人業務へのシフトが加速しています。また、新型コロナウイルス感染症対策として、オンライン服薬指導に対する特例的な措置が取られるなど、薬局・薬剤師を取り巻く環境が大きく変化しつつあります。

“薬を渡すだけの場所”から“患者さんに付加価値を提供する場所”へと薬局のあり方が変わりつつある中、カケハシはこれからの時代にマッチした薬局づくりを支援し、患者さんにとってより良い服薬指導を目指す薬剤師のサポートを強化しています。

2020年4月より、Musubiのユーザー薬局のリアルな姿を追い“これからの時代に求められる薬局・薬剤師像”を探るドキュメンタリープロジェクトを開始しました。第二弾は「1.5歩先の薬局」をテーマに、株式会社パナドーム（所在地：愛知県岡崎市、代表：藤井 伸昌）が運営するパナプラス薬局のムービーを公開します。薬局の変革期をチャンスと捉え、ポジティブに変化を遂げていくパナプラス薬局に、これからの薬局の一つのあり方を見ることができます。

Musubi薬局ドキュメンタリープロジェクト第二弾：

<https://musubi.kakehashi.life/blog/200515-pharmacy-documentary-movie02/>



●Musubiについて

Musubiは、薬剤師の負担を最小に、患者さんの満足度を最大にする電子薬歴・服薬指導システムとして開発されました。薬剤師は、患者さんと一緒にMusubiのタッチ機能付き端末画面を見ながら服薬指導を行い、その内容が自動で薬歴のドラフトとして残ります。



Musubiを利用することで、患者さんとのコミュニケーションと薬歴記入を同時に行うことができます。それにより、今まで服薬指導とは別に毎日数時間かかっていた薬歴記入に関わる薬剤師の業務負担を、大幅に削減することが可能となります。さらに、Musubiが患者さんの健康状態や生活習慣にあわせた服薬指導や健康アドバイスを提示することで、新しい薬局体験を患者さんに提供することができます。2017年8月にリリースして以来、順次導入店舗を拡大しています。

サービス紹介 <https://musubi.kakehashi.life/>

●カケハシについて

「日本の医療体験を、しなやかに」をミッションに、医療現場の課題を深く理解し、最新の技術をもって今までにない医療システムを提供することで、社内外の医療従事者と一緒により良い日本の医療の未来を形作っていくことを目指します。

<会社概要>

会社名 株式会社カケハシ

設立 2016年3月30日

所在地 東京都中央区築地4丁目1-17 銀座大野ビル9F

URL <https://kakehashi.life/corporate.html>

<本件に関する問い合わせ先>
株式会社カケハシ 広報担当 高橋
メール: inquiry@kakehashi.life
電 話: 03-5357-7853